

# 令和4年度 事業所職員向け おとは 放課後等デイサービス 評価表

児童発達支援・放課後等デイサービス おとは

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等 <sup>※</sup> との関係で適切である	○			
	②	職員の配置数は適切である	○			基準には沿っているが、スタッフが少ないと感じるときがある。送迎等の時間や配置を工夫しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			段差があるところなどは、工夫しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返）に、広く職員が参画しているか	○			スタッフ間で情報共有する時間を設けています。今後も積極的に行っていきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用するによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様のご意向を踏まえて、今後も業務改善に取り組んでいきます。
	⑥	この自己評価結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		外部評価は行っていないが、必要に応じて対応してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			zoom会議も利用し、積極的に参加してまいります。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを丁寧に行い、職員間で課題を分析し、計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			役割分担をしながらも、職員間で評価を共有し、支援にあたっています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			季節に合わせた行事内容を取り入れています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			職員全員で話し合いながら、計画書を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			活動の内容や、個々の利用児の支援のポイントを確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			休みの職員がいるときなどは、申し送りノートなどを活用し情報を確実に共有できるようにしています。
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			毎日記録をとり、日々の支援に活かしています。今後も継続してまいります。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			対象児童様に応じて、児童発達支援管理責任者や必要な専門職が参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子ども下校時刻確認）等連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校からの年間行事予定表や、各種お知らせ、ご家庭からの連絡帳などを通して確認しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			今後も情報共有に努めてまいります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業等へ移行する場合、それまでの支援内容等情報を提供する等しているか	○			

## 令和4年度 事業所職員向け 放課後等デイサービス 評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点
関係機関や保護者との連携	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			必要に応じて専門機関からの助言を受けています。
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある			○	外遊びや、公園では他の子どもさんに声をかけたり、一緒に遊ぶこともある。
	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			こども福祉協議会に参加しています。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			送迎時やお迎え時には必ずその日の様子をお伝えしています。
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
保護者への説明責任等	③0	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			今後必要に応じて関係機関と連携をとっていきます。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			今年度一度開催した。今後も事業所や保護者間の繋がりを深めるためにも、サロンや保護者会など取り入れていきます。
	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			職員間、法人内で情報を共有し、対応しています。今後も迅速な対応を行っていきます。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			
	③5	個人情報の取扱いに十分注意している	○			個人情報同意書記載事項に準じて取り扱っています。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	○			今後も、職員間での研修や勉強会を行い、保護者の方にもより周知して頂くよう努めます。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			事業所管轄区域の消防署と連携し、火災避難訓練を行っています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			今後も、虐待について理解を深めていきます。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス支援計画に記載している	○			身体拘束と捉えられそうな状況は、個別支援計画書に記載し、保護者の方からサインを頂くようにしています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示書は頂いてないが、ご家族の指示に基づき対応しています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			ヒヤリハット及び事故報告書を作成し、全職員に回覧し共有しています。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。